



2025年2月10日

各位

会社名 株式会社リーガルコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 青野 元一
(コード番号：7938 東証スタンダード)
問合せ先 常務取締役管理本部長 白崎 裕公
(TEL 047-304-7081)

通期業績予想の修正および期末配当予想の修正に関するお知らせ

2024年5月13日に公表いたしました、2025年3月期(2024年4月1日～2025年3月31日)の通期連結業績予想および期末配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 業績予想の修正について

(1) 2025年3月期 通期連結業績予想数値の修正(2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 25,000	百万円 900	百万円 900	百万円 700	円銭 219.11
今回修正予想(B)	23,500	370	440	640	199.75
増減額(B-A)	△1,500	△530	△460	△60	
増減率(%)	△6.0	△58.9	△51.1	△8.6	
(ご参考)前期実績(2024年3月期)	23,731	518	536	427	133.92

(2) 業績予想修正の理由

当連結会計年度の連結業績につきましては、売上高は、靴卸売事業において既存取引先の減少や売場縮小が進むなか、新規事業・販路開拓、自社・外部を含めたネット通販の強化や主力ブランドである「リーガル」の提供価値向上に取り組んでまいりました。しかしながら商品面において、ワークスタイルの多様化や猛暑等気候変動への十分な対応ができず、加えて消費者物価の上昇に伴う節約・低価格志向も相まって、主力のビジネスシューズは想定以上に苦戦いたしました。また、消費者の購買行動は販売チャネル・業態ごとに多様化しており、カテゴリーやブランドによって商品の過不足が生じており、これらの要因が複合的に作用し、前回の売上高予想を下回る見込みとなりました。

営業利益および経常利益につきましては、原材料価格、商品仕入原価の高騰等により一部商品の価格改定を行うとともに、在庫効率改善施策等を実施したことにより売上総利益額は増加する見込みですが、靴小売事業における業務委託料を含めた人件費や販売促進のため広告宣伝を強化したことによる販売管理費及び一般管理費の増加等により、前回予想を下回る見込みとなりました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、政策保有株式の一部売却による投資有価証券売却益の発生等がありましたが、前回予想を下回る見込みとなりました。

(注) 上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 配当予想の修正について

(1) 配当予想の修正

	年 間 配 当 金 (円 銭)		
	第 2 四 半 期 末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2024年5月13日予想)	—	110.00	110.00
今 回 修 正 予 想	—	70.00	70.00
当 期 実 績 (2025年3月期)	0.00		
前 期 実 績 (2024年3月期)	0.00	68.00	68.00

(2) 配当予想修正の理由

当社は、当業界の収益が市場動向による影響を受けやすいことから、将来にわたり安定的な経営基盤の確保と競争力の強化のため、内部留保の充実に留意いたしますとともに、株主還元方針につきましては、総還元性向 50%以上を目標としたうえで、今後の事業投資と基盤投資も勘案し、安定的な利益還元を目指すことを基本方針といたしております。

このような方針のもと、上記通期業績予想の修正を踏まえ、期末配当予想を1株当たり70円に修正いたしました。なお、本日公表いたしました自己株式の取得予定額を加味した総還元性向は、60%程度となる見込みです。

以 上